

令和元年度
第2回 鶴岡市地域医療を考える市民委員会

期 日 令和2年3月16日(月)
時 間 午後1時30分～3時30分
場 所 鶴岡市保健福祉センターにこふる
3階 大会議室

次 第

1 開 会

2 市 長 あ い さ つ

3 説明・報告・協議

(1) 講 話 「庄内の地域医療と庄内病院の役割」

鶴岡市立庄内病院 院 長 鈴 木 聡

(2) 活動紹介 「庄内病院の明日を考える会」の開催報告

株式会社瀬尾医療連携事務所 代表取締役 瀬尾 利加子 氏

(3) グループワーク

4 そ の 他

5 閉 会

令和元年度 第2回 鶴岡市地域医療を考える市民委員会 名簿

(敬称略)

| NO | 組織等 | 役職 | 氏名 | 備考 |
|----|---------------------------|-------|--------------------|----|
| 1 | 鶴岡市私立幼稚園・認定こども園連合会保護者会 | 会長 | キムラ 博之 木村 博之 | |
| 2 | 鶴岡市公立保育園保護者会連絡協議会 | 会長 | サイノウ 啓滋 齋藤 啓滋 | 欠席 |
| 3 | 鶴岡市介護保険事業者連絡協議会 居宅支援事業者部会 | 幹事 | ミズグチ 英俊 水口 英俊 | |
| 4 | 朝日地域保健委員会 | 副会長 | ツチダ ミカ 土田 三香子 | |
| 5 | 関根いきいき体操講座 | 代表 | ハラダ トシロウ 原田 藤四郎 | |
| 6 | からだ館 にこにこ倶楽部 | | キタノ スミ 北風 寸美 | |
| 7 | つるおかオレンジサポートの会 | 代表 | マシマ マサヒロ 真島 正博 | |
| 8 | 株式会社 瀬尾医療連携事務所 | 代表取締役 | セノ 利加子 瀬尾 利加子 | |
| 9 | 鶴岡市障害者相談支援センター | 所長 | ホンマ シノブ 本間 志保子 | |
| 10 | 鶴岡市立荘内病院 ボランティア | | サカウ アケミ 佐藤 明美 | |
| 11 | 山形県看護協会 | | ホンマ ユキ 本間 優子 | |

コーディネーター

| | | |
|---------------|----|------------------|
| 慶応義塾大学 環境情報学部 | 教授 | アキヤマ 美紀 秋山 美紀 |
|---------------|----|------------------|

オブザーバー

| | | |
|-----------|---------|------------------|
| 鶴岡地区医師会 | 会長 | ツチダ ケンシ 土田 兼史 |
| 鶴岡地区歯科医師会 | 会長 | モロイ 光一 毛呂 光一 |
| 鶴岡地区薬剤師会 | 会長 | スズキ テハル 鈴木 千晴 |
| 鶴岡市立荘内病院 | 病院事業管理者 | シノ 勘武 三科 武 |
| 鶴岡市立荘内病院 | 院長 | スズキ サシ 鈴木 聡 |

| | | |
|-----|----|-----------------|
| 鶴岡市 | 市長 | シカワ オサム 皆川 治 |
|-----|----|-----------------|

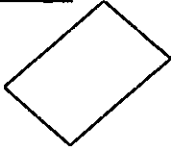
第2回鶴岡市地域医療を考える市民委員会 座席表

日時: 令和2年3月16日(月)
13:30~15:30
場所: 鶴岡市総合保健福祉セン
ター にこ♥ふる
3階大会議室

音響機器台

スクリーン

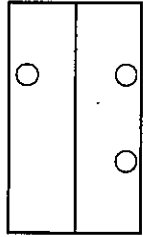
秋山 美紀
コーディネーター



委員長

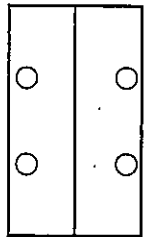
瀬尾利加子
委員長

佐藤 明美
委員



北風 寸美
委員

本間志保子
委員



土田三香子
委員

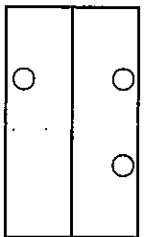
オブザーバー

三科 武
荘内病院事業管理者

原田藤四郎
委員

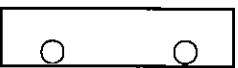
鈴木 聡
荘内病院院長

水口 英俊
委員

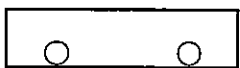


本間 優子
委員

真島 正博
委員



剣持健志 渡邊 健
主査 推括地 健
進ケ域 ケ部康
室ア包 長推包長福
進括進括兼社



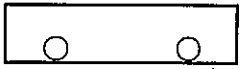
白幡 俊 皆川 治
祉健 市
長部康 長
部福 部



吉田 宏 土屋清光
携医兼副 部事
室療地院 長務
長連域長 長務



菅原広光 今野一夫
兼務地務 総参事
医連携地務 長務事務
専務高区参 課兼部
長幹医区参



佐藤 正 帶谷友洋
室ケ地 専推括地
門願ケ域 門進ケ域
員推包 員室ア包
専進括



富樫 清 五十嵐貴明
看長進地 推括地
護補携域 主査
主佐室医 進ケ域
査兼室療 室ア包

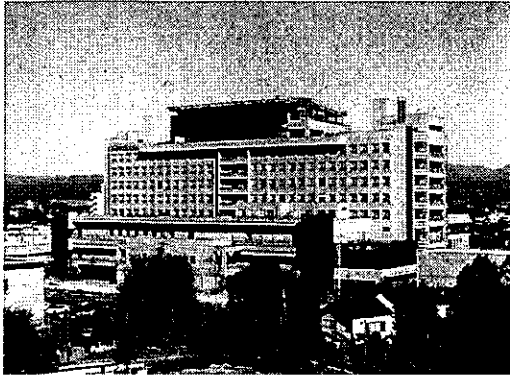
報道関係者席

傍聴席

入口

入口

入口



第2回鶴岡市地域医療を考える市民委員会

日時：2020年3月16日(月)13:30～15:30

所：にこ♡ふる 3階 大会議室

『庄内の地域医療と荘内病院の役割』

鶴岡市立荘内病院

院長 鈴木 聡

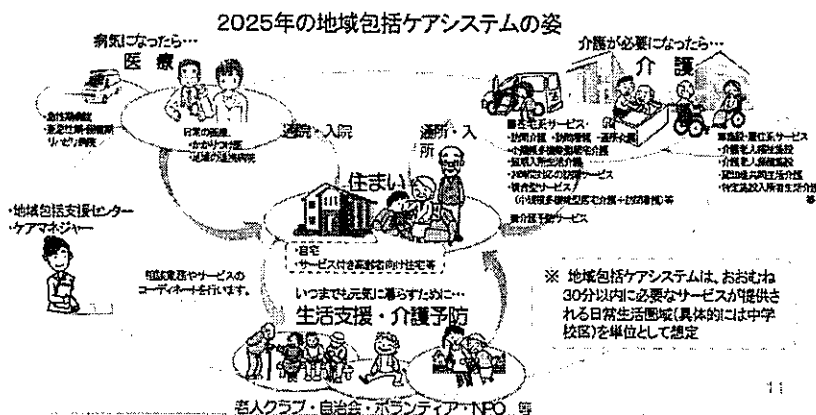
2020/3/16

第2回市民委員会

1

本日の内容

1. 地域医療の現状と課題について
2. 荘内病院の現状と課題について



1. 地域医療の現状、課題について まずは疑問にお答えします

- Q1. 医療の三位一体改革とは何ですか？
- Q2. 庄内2次診療圏とはどこをさしますか？
- Q3. 外来紹介状・選定療養費とは何ですか？ 庄内病院を受診する際、紹介状は必ず必要ですか？
- Q4. 地域医療連携とは何のことですか？ 病院間、病院と診療所との間の役割分担はどこまで進んでいますか？

Q1. 医療の三位一体改革とは？

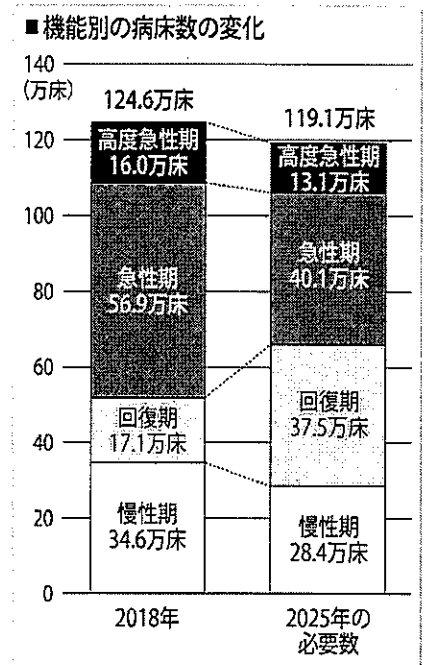
- 1) 地域医療構想
- 2) 医師の偏在
- 3) 医師の働き方改革

Q1. 医療の三位一体改革とは?

1) 地域医療構想

将来人口推計をもとに2025年に必要となる病床数(病床の必要量)を4つの医療機能ごとに推計した上で、病床の機能分化と連携を進め、効率的な医療提供体制を実現する取組み。

| 機能別種類 | 説明 |
|---------|--------------------------------------|
| 高度急性期病床 | 急性期の患者に対し、状態の早期安定に向けて、診療密度が特に高い医療を提供 |
| 急性期病床 | 急性期の患者に対し、状態の早期安定に向けて、医療を提供 |
| 回復期病床 | 急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供 |
| 慢性期病床 | 長期にわたり療養が必要な患者を入院させる |



2) 医師の偏在

大都市に医師が集まる。地方の大学の医師不足

☞都市部から医師を勧誘する

3) 医師の働き方改革

医師は労働者であることを前提

医師の働き方改革案のポイント

- 勤務間インターバルを義務付け(8~10時間を想定)
- 「過労死ライン」を越える残業時間の上限設定(やむを得ず許容する水準)
- 勤務日に最低限必要な睡眠(1日6時間程度)の確保
- 残業上限を超える場合の面接指導(場合によってはドクターストップ)

医師の残業時間規制厚労省案(イメージ)

| | 年間上限 |
|---------------------|----------------------|
| 一般の労働者 | 960時間 |
| 一般の勤務医 | 960時間 |
| 地域医療の核となる医療機関の勤務医 | 1860時間 (2035年度まで) |
| 専門性や技能を高めようとする若手勤務医 | 1860時間 |

- 義務化**
- ・連続勤務は28時間まで
 - ・勤務間インターバル9時間以上
 - ・インターバルを確保できなければ休暇を取得

※年間上限には休日の勤務も含む

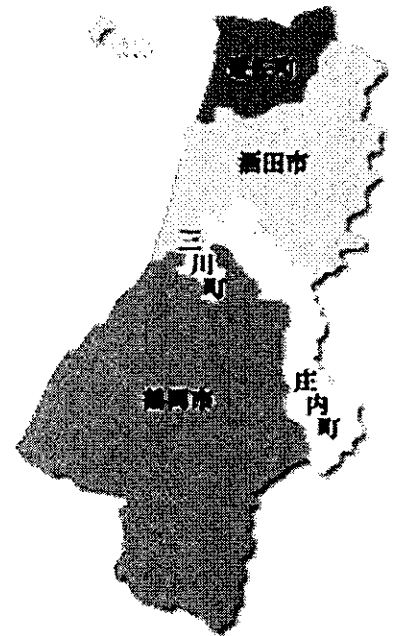
Q2. 診療圏とは?

- 何故診療圏という発想がうまれた?

医療計画を策定するための都道府県ごとの単位。主に2次医療圏ごとに、医療計画が立案。2次医療圏は、健康増進、疾病予防から入院治療まで一般的な保健・医療を提供する区域

- 荘内病院の診療圏

- 1) 主診療圏・・・鶴岡市, 三川町, 庄内町(1市2町で人口約15万5千人) H31年3月末現在: 病院9, 診療所124, 病床数1915
- 2) 準診療圏・・・酒田市, 遊佐町, 村上市の一部(2市1町で人口約12万1千人)



Q3. 紹介状がなければ外来受診できませんか ～外来紹介状・選定療養費について～ —初診時選定療養費の義務化について—

【目的】

「初期の治療は地域の医院・診療所(かかりつけ医)で、高度・専門治療は病院で行う」という医療機関相互の役割分担及び業務連携の推進が目的(2016年4月 診療報酬改定による)

【対象病院】

- 500床以上の地域医療支援病院が義務化
(県内の対象病院: 済生館、県立中央、置賜総合、日本海総合、荘内病院)
- 200床以上の病院は推奨

【当院の場合】

医科5,000円(税込)、歯科3,000円(税込)

Q4. 地域連携とは？

南庄内の地域医療機関との連携強化

- ・協立病院(堀内院長)
- ・協立リハビリテーション病院(茂木院長)
- ・湯田川リハビリテーション病院(武田院長)
- ・みやはらクリニック(長島院長)
- ・三井病院(三井院長)
- ・こころの医療センター(神田院長)
- ・三川病院(錦織院長)
- ・鶴岡地区医師会(土田医師会長)
- ・庄内余目病院(寺田院長)

南庄内の医療機関同士の連携

- ・慢性期患者の入院

協立病院、湯田川リハ病院、みやはらクリニック、齋藤胃腸クリニック、庄内余目病院、山北徳洲会病院

- ・地域連携パス

協立リハ病院、湯田川リハ病院

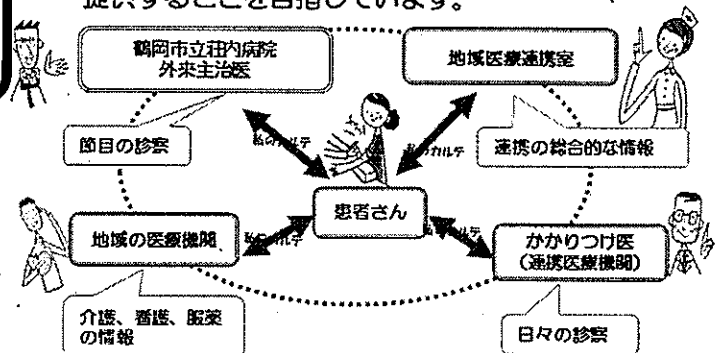
- ① 大腿骨近位部骨折地域連携パス

(年間 約250件)

- ② 脳卒中地域連携パス

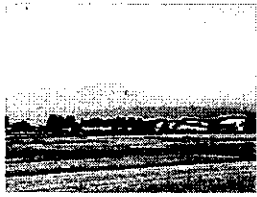
(年間 約500件)

当院は、かかりつけ医（連携医療機関）と協力し患者さんの視点に立った安心で質の高い医療を提供することを目指しています。



「私のカルテ」は関係する医療機関が患者さんの治療経過を共有し、共同診療体制を築き上げる「治療計画表」です。

庄内プロジェクト
緩和ケア普及のための地域プロジェクト



鶴岡地区（鶴岡市と三川町）
面積1324km²、人口約15万人
（高齢化率約28%）

地区内の医療機関：
地域医療支援病院1
一般病院4、診療所91

鶴岡市立荘内病院（520床）

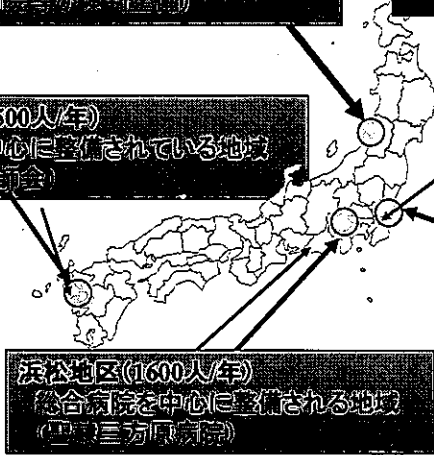


鶴岡地区医師会
健診センター、リハビリ病院、
老人保健施設、在宅サービスセン
ター（訪問看護・訪問リハ、入浴）、
ケアプランセンター、地域包括支援
センター等を運営
職員数：391名
事業収入：約30億/年

鶴岡地区（600人/年）
緩和ケアが整備されていない地域
（国立がんセンター中央病院の支店で、
市立荘内病院等が対応整備）



長崎地区（1500人/年）
医師会を中心に整備されている地域
（長崎南医師会）

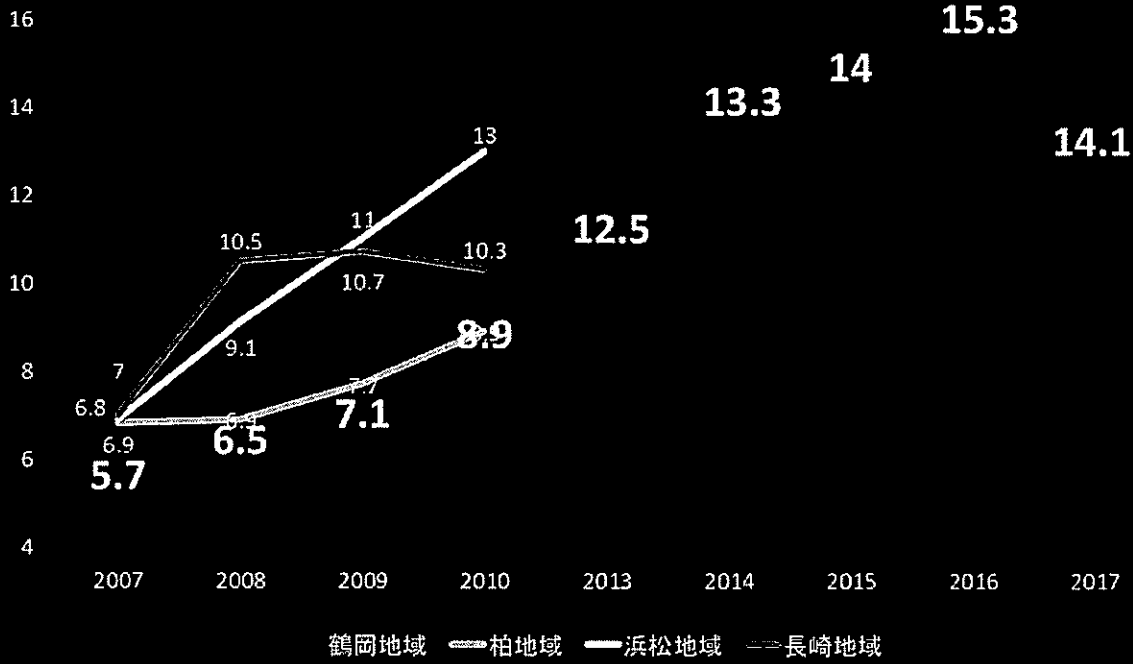


柏地区（1500人/年）
がん専門病院を中心に整備される地域
（国立がんセンター貝塚病院）

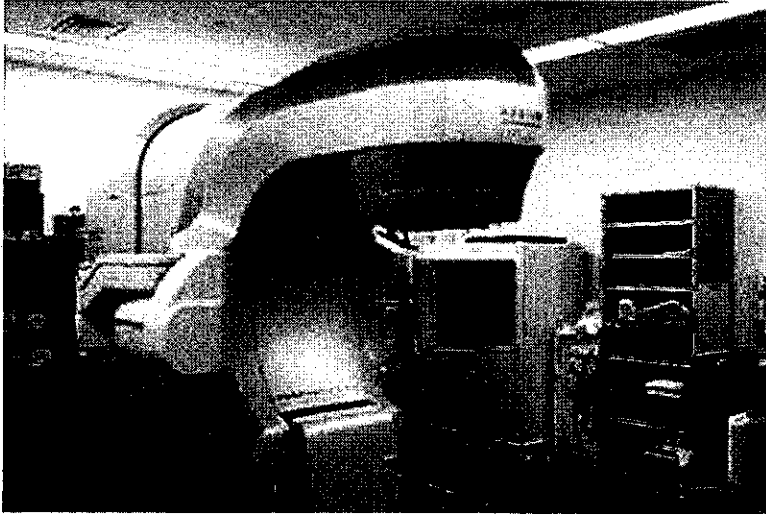
浜松地区（1600人/年）
総合病院を中心に整備される地域
（伊豆三方厚労局）

（データは平成20年当時）

がん患者の在宅死亡率



2. 荘内病院の現状と課題について



最新型 放射線治療装置
(荘内病院放射線治療科)

【病院憲章】

④

高度・良質な医療と心のこもった患者サービスで地域医療を担う基幹病院

【基本理念】

- (1) 診療圏住民の生命と健康を守り、高度かつ良質な医療を提供し、地域医療機関との機能連携を強化しながら、基幹病院として地域医療の充実に努める
- (2) プライバシーの尊重とアメニティの向上に配慮し、患者が安心と満足が得られる、快適な療養環境の整備に努める
- (3) 医師や看護師をはじめ、病院で働く職員が一致協力し、こころのこもった患者サービスの向上に努める
- (4) 医療従事者の教育と臨床研修を重視し、市民から信頼され、地域医療に貢献できる、質の高い医療人の育成に努める
- (5) 医療環境の変化に対応できる経営方針を確立し、安定した経営の基盤作りに努める

課題1. 医師不足を考慮した医療連携の 仕組み作り

【荘内病院の医師不足の現状】

- 1) 医師不足の診療科：内科、神経内科、消化器科、循環器科
- 2) 一人医長の診療科：耳鼻科、神経内科、小児外科、皮膚科
- 3) 常勤医不在の診療科：呼吸器科、形成外科、精神科、
心臓血管外科、呼吸器外科

職員数の推移 各年4/1在籍数

| | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 |
|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 医師 (歯科医除く) | 66 | 61 | 61 | 61 | 61 | 61 |
| 歯科医師 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 4 |
| 研修医 | 8 | 7 | 7 | 6 | 5 | 7 |
| 総職員数 | 807 | 828 | 828 | 823 | 806 | 825 |

総医師数：72名

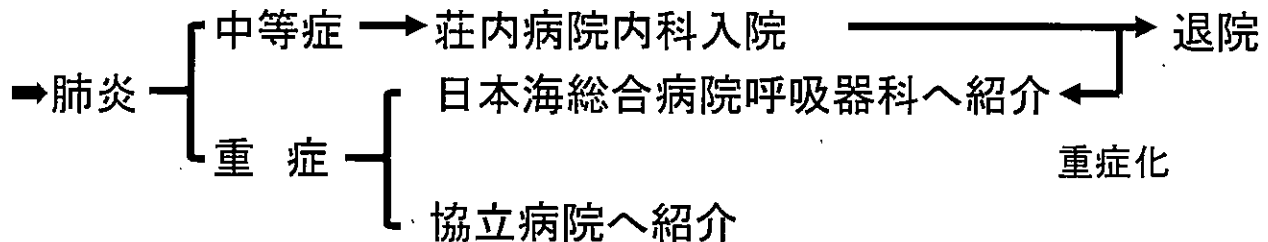
このような病気の患者さんが鶴岡で発生したらどうしますか

【連携の具体例】

70代、男性の肺炎患者さんの場合

2-3日前から風邪症状。自宅から、かかりつけの診療所受診

→どうも肺炎を併発しているらしい→荘内病院救急外来受診



日本海総合病院、山形大学との連携

4月から一人呼吸器科常勤医勤務！！

- 呼吸器科・・・週1回外来＝山形大学第一内科から
- 呼吸器外科・・・週2回外来、随時手術＝山形大学第二外科から
週1回外来＝日本海総合病院から
- 血管外科・・・週1回外来＝日本海総合病院から、週2回外来＝医師会から



日本海総合病院



山形大学附属病院

庄内2次医療圏の地域医療の基本的な考え方 (私案)

- 病院の対決の構図(庄内病院 VS 日本海総合病院)、勝ち負けで解決すべき問題ではない。互いに切磋琢磨することの重要性。
- 庄内2次医療圏ワンチームの考え方
 - 庄内の住民の健康と命を守ることが使命
 - それぞれの病院の役割、機能を重視⇒結集してより大きな力にする
⇒住民サービスの向上
- ICT(ちょうかいネット)を使った情報共有、連携の促進
- 心理的統合という考え方(物理的統合ではない)を基本に据える

課題2. 庄内病院の機能(診療の強み)を 市民に知ってもらう

庄内地域におけるDPCデータ分析(2018) 山大 村上教授のデータから

1. 庄内全域患者シェア率(全入院)

| MDCコード | 患者数 | 庄内病院 | 日本海病院 |
|--------|--------|-----------------|------------------|
| 合計 | 32,483 | 29.2 % (9,485人) | 47.8 % (15,523人) |
| 神経 | 2,013 | 40.0 % | 40.3 % |
| 眼 | 832 | 27.8 % | 59.0 % |
| 耳鼻 | 1,006 | 23.3 % | 59.4 % |
| 呼吸器 | 3,793 | 38.5 % | 47.1 % |
| 循環器科 | 3,066 | 16.4 % | 51.2 % |
| 消化器 | 8,339 | 28.6 % | 55.4 % |
| 筋骨格 | 1,409 | 23.2 % | 54.4 % |
| 皮膚 | 471 | 55.0 % | 25.7 % |
| 乳房 | 285 | 26.7 % | 65.3 % |
| 腎尿路 | 2,437 | 30.9 % | 55.6 % |
| 女性 | 1,255 | 35.7 % | 51.9 % |
| 血液 | 719 | 23.8 % | 66.9 % |
| 新生児 | 386 | 34.5 % | 50.3 % |
| 小児 | 79 | 65.8 % | 32.9 % |
| 外傷 | 2,349 | 44.4 % | 35.2 % |

21

2. 南庄内患者シェア率(全入院)

| MDCコード | 患者数 | 庄内病院 | 日本海病院 |
|--------|--------|---------|--------|
| 合計 | 15,668 | 58.6 % | 19.4 % |
| 神経 | 970 | 80.6 % | 8.7 % |
| 眼 | 351 | 65.0 % | 17.4 % |
| 耳鼻 | 493 | 44.8 % | 35.7 % |
| 呼吸器 | 1,993 | 70.7 % | 19.6 % |
| 循環器科 | 1,290 | 38.1 % | 27.1 % |
| 消化器 | 3,801 | 61.1 % | 24.1 % |
| 筋骨格 | 634 | 50.2 % | 32.6 % |
| 皮膚 | 314 | 77.1 % | 7.6 % |
| 乳房 | 154 | 49.4 % | 46.8 % |
| 腎尿路 | 1,089 | 67.9 % | 19.6 % |
| 女性 | 650 | 62.6 % | 19.5 % |
| 血液 | 344 | 49.4 % | 43.9 % |
| 新生児 | 174 | 66.1 % | 13.2 % |
| 小児 | 48 | 100.0 % | 0.0 % |
| 外傷 | 1,295 | 79.4 % | 6.9 % |

22

3. 庄内全域救急搬送入院シェア率(2018)

| MDCコード | 患者数 | 庄内病院 | 日本海病院 |
|--------|-------|-----------------|-----------------|
| 合計 | 5,361 | 44.2 % (2,369人) | 36.1 % (1,935人) |
| 神経 | 841 | 44.6 % | 40.9 % |
| 眼 | 8 | 0.0 % | 0.0 % |
| 耳鼻 | 112 | 46.4 % | 28.6 % |
| 呼吸器 | 952 | 47.8 % | 35.5 % |
| 循環器科 | 594 | 36.5 % | 38.4 % |
| 消化器 | 649 | 45.9 % | 35.9 % |
| 筋骨格 | 105 | 42.9% | 26.7 % |
| 皮膚 | 31 | 41.9 % | 32.3 % |
| 乳房 | 6 | 16.7 % | 50.0 % |
| 腎尿路 | 331 | 47.1 % | 36.0 % |
| 女性 | 66 | 57.6 % | 33.3 % |
| 血液 | 81 | 30.9 % | 58.0 % |
| 新生児 | 14 | 71.4 % | 14.3 % |
| 小児 | 13 | 100.0 % | 0.0 % |
| 外傷 | 853 | 49.0 % | 36.0 % |

23

4. 南庄内救急搬送シェア率(2018)

| MDCコード | 患者数 | 庄内病院 | 日本海病院 |
|--------|-------|-----------------|-------------|
| 合計 | 2,832 | 81.9 % (2,319人) | 6.6% (186人) |
| 神経 | 403 | 91.8 % | 2.5 % |
| 眼 | 5 | 0.0 % | 0.0 % |
| 耳鼻 | 57 | 84.2 % | 10.5 % |
| 呼吸器 | 526 | 85.6 % | 4.6 % |
| 循環器科 | 304 | 70.7 % | 14.5 % |
| 消化器 | 348 | 83.9 % | 6.0 % |
| 筋骨格 | 56 | 78.6 % | 5.4 % |
| 皮膚 | 14 | 92.9 % | 0.0 % |
| 乳房 | 2 | 50.0 % | 0.0 % |
| 腎尿路 | 182 | 83.5 % | 7.1 % |
| 女性 | 31 | 77.4 % | 16.1 % |
| 血液 | 29 | 86.2 % | 10.3 % |
| 新生児 | 10 | 70.0 % | 10.0 % |
| 小児 | 13 | 100.0 % | 0.0 % |
| 外傷 | 479 | 86.8 % | 5.4 % |

2020/3/16

24

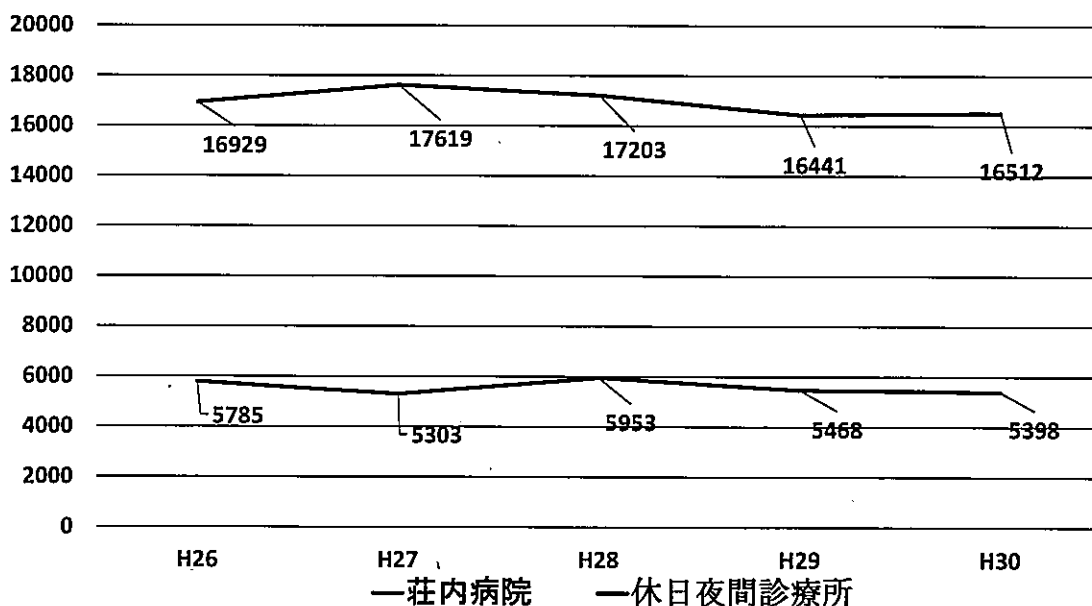
5. 脳血管内手術件数～庄内全域～（2018）

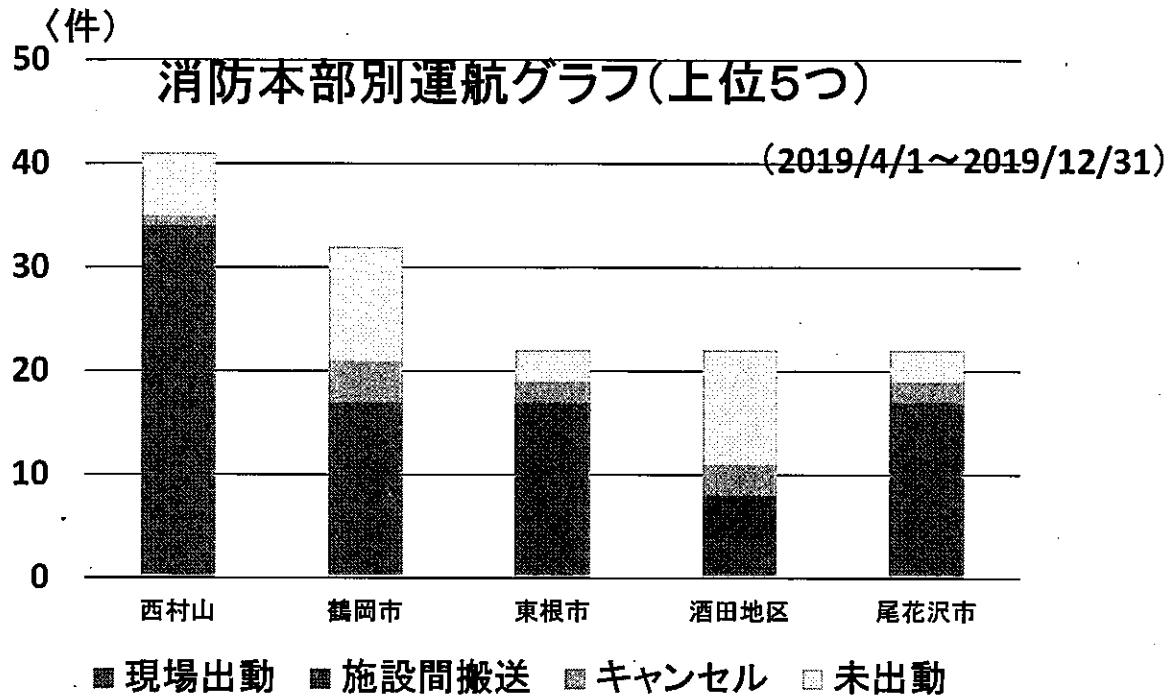
| | 件数 | 庄内病院 | 庄内圏外 |
|---------------------------|----|---------|-------|
| 合計 | 14 | 92.9 % | 7.1 % |
| 脳血管内手術(1カ所) | 10 | 90.9 % | 9.1 % |
| 脳血管内手術(血管内 ステントを用いるもの) | 3 | 100.0 % | 0.0 % |

6. ハイリスク分娩管理加算～庄内全域～（2018）

| | 件数 | 庄内病院 | 日本海病院 | 庄内圏外 |
|-----------------|-----|--------|--------|--------|
| ハイリスク分娩管理 加算 | 413 | 60.5 % | 24.9 % | 14.5 % |

庄内病院救急外来受診者数の推移





2020年(令和2年) 02月12日(水)付け紙面より

荘内病院「緩和ケア病床」開設 庄内で初 専従医師と認定看護師対応

特色ある病院づくり

3月からの緩和ケア病床開設
に向け、スタッフと打ち合わせ
する鈴木院長(右)



発行所
荘内日報社
本社/〒987-8025
〒987-8025 庄内市本町4-70
TEL(0234)22-1481
FAX(0234)22-1482
〒989-2045
〒989-2045 庄内市東町4-1
TEL(0234)22-1481
C 庄内日報社 2005

● 本社代表
TEL(0234) 22-1480
● 編集の方申し込み
TEL(0234) 22-1481
● 編集局直通
TEL(0234) 22-1482
FAX(0234) 22-1487
● 広告のお申し込み
TEL(0234) 22-1478
FAX(0234) 22-2533
● 印刷のお申し込み
TEL(0234) 22-1724
● 印刷会社
TEL(0234) 22-4244
FAX(0234) 25-9430

市民ボランティアの活動

・傾聴カフェ「にこっと」

山形新聞

Yamagata News Online

元がん患者、傾聴で恩返し

鶴岡・荘内病院にカフェ開設へ、心のケア
支援

2019年12月31日 15:30

傾聴ボランティアを務める方々と鈴木聡院長(右端)が
打ち合わせ。がん患者の心のケアに当たる＝鶴岡市立
荘内病院¹⁶

29

課題3. 医師不足を解消する

- ・ 魅力ある診療を行い、選ばれる病院、特に研修医に選ばれる病院になる
 - ・ 医師修学資金の貸与制度
 - ・ 南庄内の地域医療の集約化(産科・小児科医療)
 - ・ ニーズの多い診療科医師を優先的に招聘する
- そのためには……
- ・ 都市部の病院との連携
 - ・ 看護師など、メディカルスタッフの充足、など

M3 m3.com 公立区役所専門の転職サイト

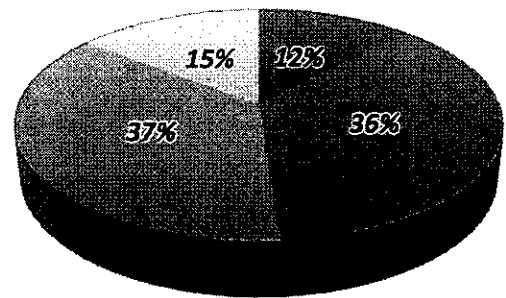
特別条件での就業も可能です
先生のお力を必要としております

医師 急募



医師確保に向けて ～当院の医師修学資金貸与制度～

- 現在11名に貸与
- 内訳: ① 専攻医1名
② 研修医3名
③ 来年度研修医(現在6年生)3名
④ 医学生4名
- 貸与を受けた期間の1.2倍に相当する期間荘内病院に勤務すると修学資金の返還を免除する



■ 専攻医 ■ 研修医 ■ 6年生 □ 5年生以下

DPCデータの結果のまとめ

1. 庄内全域の入院のシェア率は、日本海総合病院が過半数を占める診療科が多いが、小児・皮膚・外傷・神経系は、荘内病院が日本海病院を上回っている
2. 荘内病院は南庄内の約6割の入院患者に対応しており、協立・協立リハ病院を合わせると、入院の約3/4をカバーしている
3. 庄内全域の救急搬送入院患者の4割以上は荘内病院が対応している
4. 南庄内の救急搬送入院は、ほぼ南庄内で完結している
5. 脳血管内手術のほとんど、ハイリスク分娩の6割は荘内病院が対応している

全体のまとめ

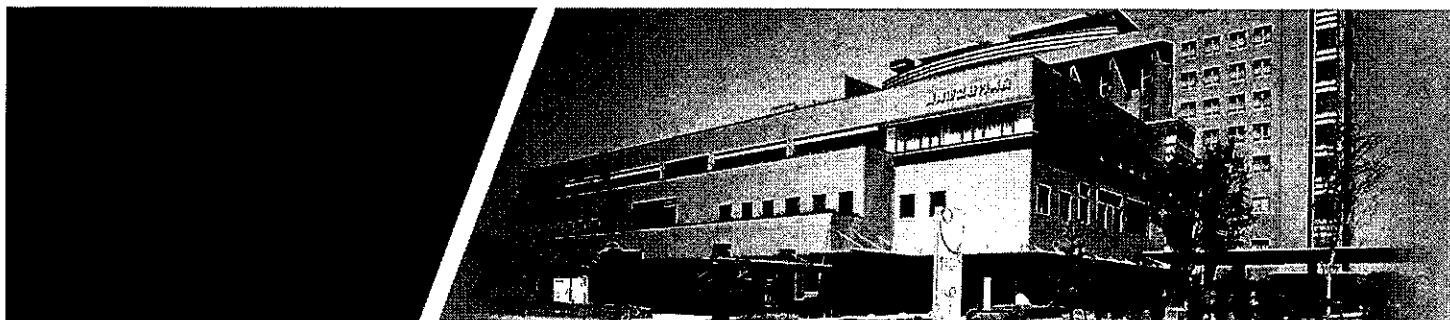
ずばり！！ 荘内病院の強みとは・・・

1. 救急(待てない患者さんの医療)
2. 脳外科診療・・・血管内治療など
3. 地域周産期母子医療センターの充実・・・妊産婦、新生児、小児医療など

もちろん、common disease (胃・大腸・すい臓がんなど)に対する標準治療も数多く行っています。

4. 専門看護・・・豊富で有能な認定看護師
5. 住民ボランティアの応援、など

荘内病院は、庄内2次医療圏ワンチームの思いで、これからも、住民の健康と命を守ることを最大の使命として、質の高い地域医療を提供していくことをお約束します



荘内病院の明日を考える会

連携ワーキングスペースみどりまち文庫主催

株式会社瀬尾医療連携事務所 代表取締役 瀬尾利加子



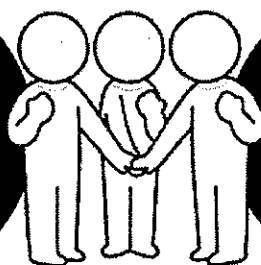
連携ワーキングスペースみどりまち文庫は、
地域包括ケアシステム構築における医療と地域を
つなぐ新しい方法として運営しています

会員数：141名(※：2020年2月29日)



みどりまち文庫

医療者



住民
異業種

(株) 瀬尾医療連携事務所

荘内病院の明日を考える会 目的（案内文書より）

- 鶴岡市の救急医療、急性期医療を支えている鶴岡市立荘内病院。
- わたしたちが命にかかわるような、急を要する治療が必要な時にお世話になる病院です。
- みどりまち文庫では、市立荘内病院をもっと知り、一緒に考える機会を設けることにいたしました

決まり事

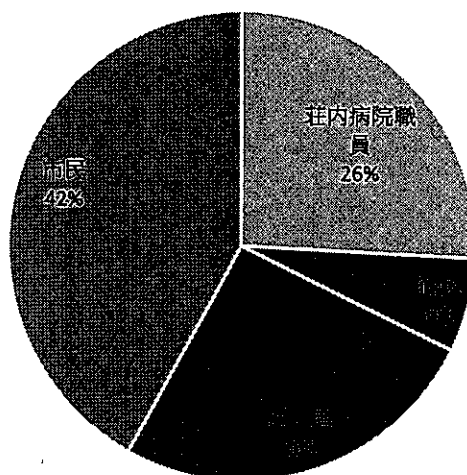
- ただただ苦情を言う会ではありません。
- 私たちが安心して医療を受けられる明日に向かってどんなことが必要なのか、どうなって欲しいか、自分にできることは何かを考え、アイデアや行動につなげるための会です。
- 苦情を伝えたいだけの方は参加対象ではありませんので、ご理解ください。
- 改善に向けたアイデア、行動につなげましょう！

第1回 開催概要

- 第1回
- 日時 2019年12月20日（金） 18:30～20:00
- 会場 まちづくりスタジオ鶴岡Dada 研修室
- 内容
 - 話題提供：荘内病院の**明日**を語る
市立荘内病院 鈴木聡院長
 - ディスカッション：荘内病院の明日をみんなで考えよう
- 参加費 500円（お茶、菓子等運営費）

参加者 所属割合

第1回参加者数（31名）



(付箋) アイデア

- 病気の人だけでなく、一般の人も集える場にしてほしい
- 治療だけでなく、フレイル予防の筋力トレーニングができる場を病院の中につくる
- 病院を利用しない人たちが、病院に行きたくなるようなイベント開催（待合室、ネイルサロン、かわいいグッズ販売等）
- 緩和ケアの住民への周知をもっとしたほうがよい
- 医師の出前講座は面白い取り組みなので、子供向けバージョンもあると面白い
- 地域医療の概念を市民に普及させることで在宅医療は成立する

(付箋) 設備・病院機能

- できるだけ外来で治療を行えるようにしてほしい
- 正面玄関をもう少し明るくしてほしい
- 駐車場に車を止めづらい
- 9階のレストランをくつろげる場所に（雰囲気や食事内容）
- 院内にパン屋をつくってほしい

(付箋) 質問

- 緩和ケア病床は実現可能か
- 退院患者さんが困った時、相談に乗ってくれる部門がどこかわからない
- 医学部奨学金制度について教えてほしい
- がん以外の在宅死亡率
- Net4Uは病院で十分に利用されているのか
- 入院時の情報は地域医療者と共有されているか
- 在宅患者に対して病院として多職種での連携は可能か

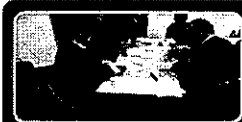
(付箋) 職員教育への質問

- 患者家族とのコミュニケーション不足、情報提供不足を感じたことがある
- 職員の専門的なコミュニケーションの勉強はどのように行っているのか
- 接遇研修はどのようにおこなっているのか

6つの提案が出された



よろず相談所をつくる



病気予防のメディカルフィットネス



病院広報を充実（動画・SNS等）



外来待ち時間を楽しく過ごす



究極の医療連携



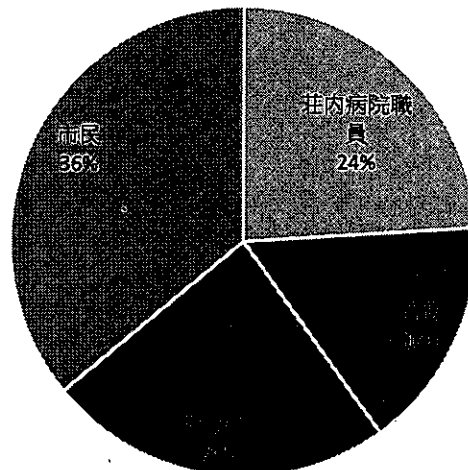
つるおか市民医療サポーターをつくる

第2回 開催概要

- 第2回
- 日時 2020年2月18日（火） 18:30～20:00
- 会場 にこふる
- 内容
 - 話題提供：荘内病院の強みを語る
市立荘内病院 鈴木聡院長
 - ディスカッション：荘内病院の明日をみんなで考えよう
- 参加費 500円（お茶、菓子等運営費）

参加者 所属割合

第2回参加者数（25人）



前回の提案をブラッシュアップ



病気予防のメディカルフィットネス



病院広報を充実（動画・SNS等）



外来待ち時間を楽しく過ごす



究極の医療連携→病院まつり



つるおか市民医療サポーターをつくる

第3回開催予定

- 日時 4月21日（火）18:30～20:30
- 会場 にこふる 栄養指導室
- 参加費 500円
- 内容 検討中
- 委員の皆さんもご参加ください。

動き出している地域医療・地域包括ケア研修会学習関連

(公的)
鶴岡市の地域医療を考える市民委員会
対象：市長任命で選出された委員で構成

| 鶴岡市内の病院 | 行政 | 市民 |
|--|----|---|
| <p>庄内病院</p> <p>(任意・オープン) 庄内病院の明日を考える会 対象：市民と医療関係者 内容：庄内病院が魅力的な病院になる為に必要な事をアイデアを出し実施までつなげる</p> | | |
| <p>(任意・クローズド) 鶴岡市の適正医療を考える会 対象：鶴岡市内の病院院長・幹部 内容：鶴岡市内の病院幹部がこれからの病院の役割整理や方向性の意識統一と今後について話し合う</p> | | <p>(任意・オープン) 病院が壊れるってどうして？ 対象：みどりまち文庫会員 内容：医療の仕組みを学習会</p> |
| | | <p>(任意・オープン) つるおか地域包括ケアシステム研究会 対象：みどりまち文庫会員 内容：包括ケアを考える学習会</p> |
| | | <p>(任意・クローズド 調整中) 地域医療に関する市民の学習会 対象：市民 内容：地域医療を学習会</p> |

(株)瀬尾医療連携事務所 2020年3月4日時点

最後に

(公的)
鶴岡市の地域医療を考える市民委員会
対象：市長任命で選出された委員で構成

- わたしたちは、何を行うべき、何ができるかを一緒に考えていきましょう